



古長谷 稔  
(改革みしま)



## 南海トラフ巨大地震に向けた防災体制の強化

◎ 自主防災本部の設置等、地域主導の初動対応力に大きな差がある現状を踏まえ、具体的な促進策と継続的支援の体制強化方針を伺う。

▲ 各自主防災組織の活動に温度差がある現状では、発災時の初動に大きな差が出ると予想されるため、令和3年度に作成した自主防災組織の役割を解説した動画の活用を呼びかける。また、自主防災本部の立ち上げに関する出前講座の実施を検討する。



土屋 利絵  
(新風会)



## 大型事業を抱えていくこれからの財政運営

◎ 三島市の人口が今後10年で1万人減る予想の中、令和32年度まで市税が増えていく見込みの長期財政計画をどう考えるか。

▲ 税目ごとに、関係する人口推計、経済成長率、直近の税収増加の実績等を考慮し算出した結果、全体としては微増傾向の推計となった。しかし、将来の予想は大変難しいため、常に情報収集を行う中で、後年度の財政状況も意識しつつ持続的発展に向けた事業を厳選し展開していく。



### 議員研修会を開催しました

令和7年5月に株式会社 廣瀬行政研究所代表取締役 廣瀬和彦氏を招き、「議員が守るべきコンプライアンス」をテーマに議員研修会を開催しました。

政治倫理の意義や考慮点、ハラスメントの実情や判断基準、SNS発信の現状と課題等実例を交えながらわかりやすく講義いただきました。

今回の研修を活かし、今後も議員の資質向上に努め、「わかりやすく信頼され親しまれる三島市議会」を目指してまいります。



## 新庁舎整備に向けた市役所機能方針の明確化

◎ 市役所窓口機能におけるワンストップ型とワンフロア型の両者の利点を取り入れた、ハイブリッド型の可能性と検討状況を問う。

▲ 窓口業務検討部会において、本市に適した窓口業務の在り方の検討をしている。転入や転出等で複数の窓口にもたがる場合の洗い出しを行っており、市民の動線を把握しワンストップ型やワンフロア型または両者の利点を取り入れたハイブリッドな型の可能性を検討していく。

### 他の質問事項

若者・子育て世代への移住支援と情報発信

## 大型事業を抱えていくこれからの財政運営

◎ 長期財政計画では、15年後の令和22年度には、今より10億円多い約46億円の借金返済になることをどう考えるか。

▲ 三島駅南口東街区再開発、新庁舎建設、大場地区土地区画整理、公共施設長寿命化、新規ごみ処理施設等に関する起債により増額となるが、令和19年度以降、償還過多により残高は減少する。健全な財政維持のため、事業の取捨選択も含め他事業のバランスも配慮し取り組む。

### 議会活動報告

令和7年5月25日に行われた「統一美化キャンペーン」に議員有志が参加しました。

市の中心街などを歩き、道端のごみ回収作業を行いました。



### 問責決議要旨

佐野議員が令和7年2月から3月にかけて、三島市役所に設置されたコピー機で私的な資料を相当数印刷し、令和6年度の緑水会政務活動費としてその経費を処理した。経費の中でコピー代が突出していたことから、その使途が政務活動費の使用目的に合致しているか問われた際、三島市新庁舎建設基本構想の資料を印刷したとの答弁を繰り返す、詳細に語ろうとしなかった。その後、自宅事務所の印刷機で当該資料を印刷した費用との等価交換をしようとした

もので、認識が不足していたとの弁明とともに4月30日に全額を返還した。議会の求めに応じ5月に顛末書が提出され、6月に各議員へ謝罪文書が配付されたが、どのような私的文書を何枚不適切にコピーしたかについて明らかにされておらず、説明内容は不十分であると言わざるを得ない。これを放置することは三島市議会の信頼を著しく損なうものであり、佐野議員に対して、責任を問うものである。なお、三島市議会としても、これを個人の問題とせず、信頼回復に向け、再発防止に取り組んでいく。

### 弁明

私的利用した令和7年2月と3月分の印刷費用については政務活動費の対象外として決算処理がされ、その費用は全額私費にて弁済されている。議長から市長を経た市への決算報告書にも、そのような印刷費が計上されている政務活動費の報告は存在しない。総務省、静岡県行政課、三島市議会事務局からは、決算で計上されていないのであれば、政務活動費を使用したとは言えない、と判断されている。行政訴訟の豊富な弁護士から「決算において確定するので、一時立て替えのようなものだ」と明確に否定する意見をいただいている。顛末書

に「政務活動費の『等価交換』という本議会の運用に適さない認識で行った」と記載したが私の「等価交換」という認識は誤っており2月と3月の印刷費用は決算報告前に私費で弁済し決算日の4月30日の時点で等価交換は消滅している。本決議案内の「政務活動費の不適切使用」「条例に反する」「等価交換」などは当該コピー費用を政務活動費として決算報告に計上していれば成り立つ指摘だが「政務活動費の不適切使用」がないうえでは、決議案として成立しないのではないか。印刷機を設置目的以外の理由で使用したことは謝罪申し上げる。

## 問責決議

### 「佐野淳祥議員による政務活動費の不適切使用に対する問責決議」

6月定例会最終日に議員提出議案として提出されました。提案説明、質疑、文書による弁明、賛成討論の後、採決の結果、賛成多数で可決されました。

### 賛成討論

新聞報道後、市議会として公式見解を示していない。事実経過を確認しどのように評価するか発信することが議会としての責

務である。政務活動費の決算には計上されなかったが、私的利用を隠ぺいしようとしたことは明白。市民からの信頼に応えることが求められている。

## 議会ホームページをご覧ください

三島市議会のホームページでは、パソコン、スマホから議会中継をご覧くださいことができます。また、会議案内・結果や情報公開、お知らせ等を掲載しているほか、皆様からの市議会に対するご意見・お問い合わせも募集しています。詳しくは二次元コードからご確認ください。



## 会派の異動がありました

令和7年4月1日および7月1日に会派の異動がありました。7月1日時点の議員名簿はこちらの二次元コードからご確認ください。

